

日米共同訓練（国内における米海兵隊との実動訓練）の概要についてのお知らせ

陸上自衛隊が、以下のとおり国内における米海兵隊との実動訓練（レゾリュート・ドラゴン）を実施しますので、お知らせします。

1 目的

陸上自衛隊及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を実行動により訓練し、日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図る。

2 期間 令和4年10月1日（土）～10月14日（金）

3 場所

（1）演習場等

上富良野演習場、然別演習場、矢臼別演習場、静内対空射撃場（静内駐屯地を含む。）及び航空自衛隊計根別場外離着陸場

（2）航空基盤

札幌飛行場（丘珠駐屯地を含む。）及び十勝飛行場（帯広駐屯地を含む。）

4 担任官

（1）陸上自衛隊：北部方面総監 陸将 おきむら よしひこ 沖邑 佳彦

（2）米海兵隊：第3海兵師団長 少将 ジェイ M バージェロン

5 訓練実施部隊

（1）陸上自衛隊

第2師団司令部、第3即応機動連隊、第1特科団、第1電子隊、第3施設団、北部方面航空隊、第2後方支援連隊等

（2）米海兵隊

第12海兵連隊、第3／3海兵大隊、第36海兵航空群、第3海兵後方支援群の他、米海軍、米空軍（調整中）※の一部等

※ 米空軍のCV-22（横田飛行場所属）の参加については調整中（未定）

矢臼別演習場で予定されている内容は次のとおりです。

■期間 10月1日（土）～10月14日（金）

■内容 ヘリコプターによる射撃、陸自「多連装ロケットシステム（MLRS）」・米軍「高機動ロケット砲システム（HIMARS）」による射撃訓練、オスプレイによる人員・物資の輸送

計根別場外離着陸場で予定されている内容は次のとおりです。

■期間 10月1日（土）～10月14日（金）

■内容 オスプレイによる人員・物資の輸送、米軍輸送機による「高機動ロケット砲システム（HIMARS）」の展開訓練、滑走路補修訓練、共同警戒訓練

問合せ先 ●陸上幕僚監部広報室 電話 03-3268-3111（内線 40083）

●別海町役場総務部総合政策課まちづくり推進担当

電話 0153-75-2111（内線 2211）